

言葉をつないで気持ち、伝えたい

ボイスワープ

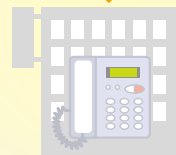
ひかり電話A(エース)に含まれるサービスです。

★ダイヤル式の電話機からは設定できません。プッシュ(トーン)に切り替え可能な電話機については、プッシュ(トーン)に切り替えてご利用ください。

ボイスワープ

プライベートでもビジネスでも、シーンに応じて多彩に活用できる

外出時（不在時）や通話中等に大活躍！



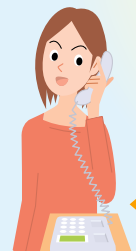
大切なお話がある時に
外出中、通話中の時は
「…………」

転送

外出中、通話中等には電話を転送

転送元から転送先までの通話料は、ボイスワープをご契約のお客さまのご負担となります。

携帯電話等に転送できるから
プライベート・ビジネスで便利



自宅の電話



携帯電話、PHS

電話番号ごとのご契約になります

FAXお知らせメールとの重畳契約はできません

ボイスワープ

月額利用料金 **500**円(税込**525**円) / 1電話番号ごと 工事費 **2,000**円(税込**2,100**円)

★ひかり電話申込時に付加サービスを同時申し込みされると上記、付加サービスの工事費が無料となります。詳しくは販売担当者におたずねください。

お申し込み・サービス内容に係わるお問い合わせ先について



0120-116116

【受付時間】
午前9時～午後9時

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

土曜・日曜・祝日も受付中(年末年始を除きます)。電話番号をお確かめのうえ、「0120」から正しくダイヤルしてください。

ボイスワープとは

- 自宅や事務所にかかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送できるサービスです。楽しい会話や、ビジネスのチャンスを「ボイスワープ」なら逃しません。

★加入電話等の付加サービス「ボイスワープ」と一部機能が異なります。詳しくはP.61を参照してください。

転送方法の組み合わせ

ボイスワープをご利用いただくためには、「転送先リスト」に転送したい電話番号を登録していただく必要があります。各種機能のご利用にあたっては、転送先リストから転送先を選択し、利用の開始/停止に関する操作をしていただくことで可能となります。

転送先リスト・登録リスト

転送先リスト

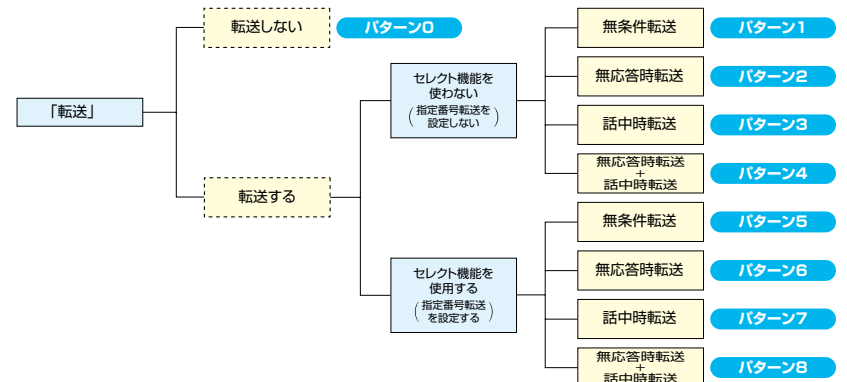
転送先の電話番号を最大4件まで登録できます。ただし、実際の転送先として指定できるのは1番号に限ります。

登録リスト

あらかじめ転送したい相手の電話番号を最大30件まで登録できます。

★転送先リスト1番にのみ転送先電話番号が登録されている場合は、自動的に転送先リスト1番が転送先リストに指定されます。

転送方法の組み合わせを、以下のパターン0から8までの中から選択できます。

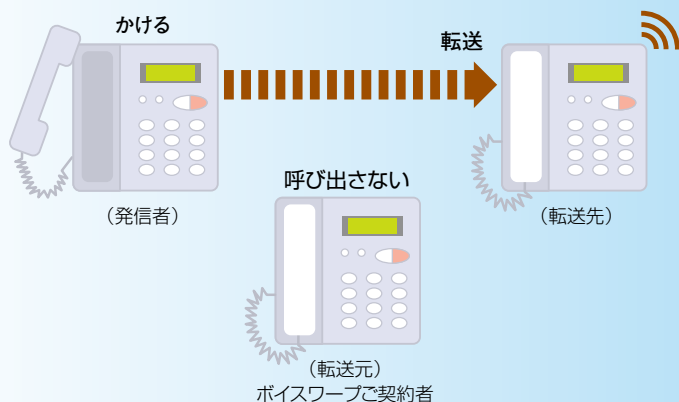


	セレクト機能 (指定転送)	無条件 転送	無応答時 転送	話中時 転送
パターン0	×	×	×	×
パターン1	×	○	×	×
パターン2	×	×	○	×
パターン3	×	×	×	○
パターン4	×	×	○	○
パターン5	○	○	×	×
パターン6	○	×	×	×
パターン7	○	×	×	○
パターン8	○	×	○	○

呼び出さずに転送

無条件転送

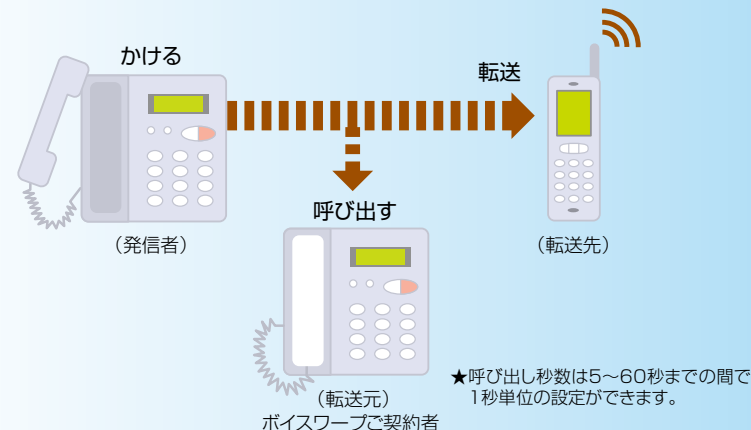
転送元の電話を呼び出さずに、かかってきた電話を転送先へ直接転送します。



呼び出してから転送

無応答時転送

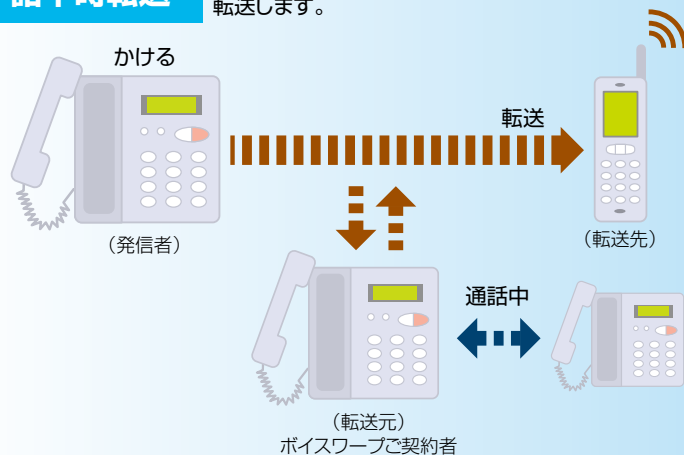
いったん転送元の電話を呼び出した後に転送します。電話のベルが鳴っている間に受話器をあげると、電話をかけてきた方とお話ができます。



通話中のときに転送

話中時転送

お客さまが通話中でふさがっているときだけ、転送します。

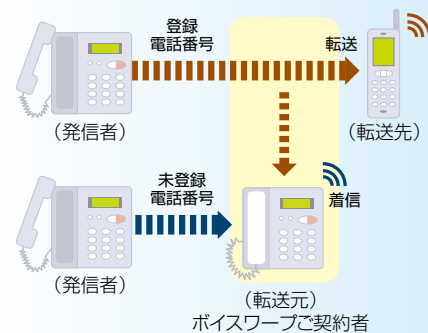


大切な電話だけ転送・着信できる (セレクト機能)

★発信電話番号が非通知の場合は、セレクト機能は動作しません。

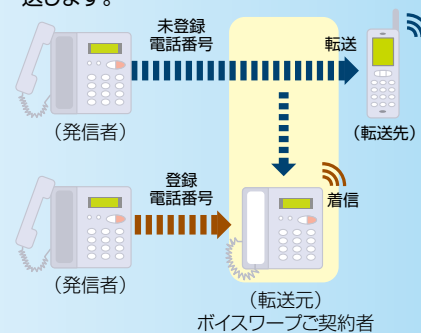
登録番号転送

あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ転送します。



登録番号着信

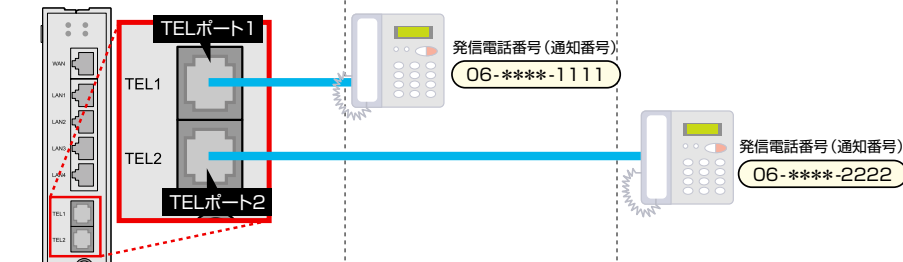
あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ着信し、それ以外の電話は転送します。



設定操作に関する注意事項

ひかり電話を3電話番号利用でボイスワープを3契約の場合

【ご契約番号：06-****-1111】ボイスワープ<契約>
 【ご契約番号：06-****-2222】ボイスワープ<契約>
 【ご契約番号：06-****-3333】ボイスワープ<契約>



ボイスワープ 06-****-1111 の設定操作	設定操作ができます。	設定操作できません。
ボイスワープ 06-****-2222 の設定操作	設定操作できません。	設定操作ができます。
ボイスワープ 06-****-3333 の設定操作	設定操作できません。	設定操作できません。

発信電話番号（通知番号）の設定を変更する必要があります。設定Web画面にアクセス、またはアナログ電話機からダイヤルすることにより、「電話設定」の「通知番号」の設定を行ってください。
 →P.161～P.168の「設定方法」をご覧ください。

ボイスワープの設定操作は、発信電話番号（通知番号）を元に認証します。
 発信電話番号（通知番号）をご確認の上、ボイスワープをご利用ください。

例：1 ■ボイスワープ 06-****-1111の設定操作をする場合

06-****-1111の電話機から発信するだけでOK!

発信電話番号（通知番号）を設定した後は、操作したいボイスワープの契約番号の電話機から「142」「147」をダイヤルするだけです。（ダイヤル後の電話番号の入力は不要です。）

例：2 ■ボイスワープ 06-****-3333の設定操作をする場合

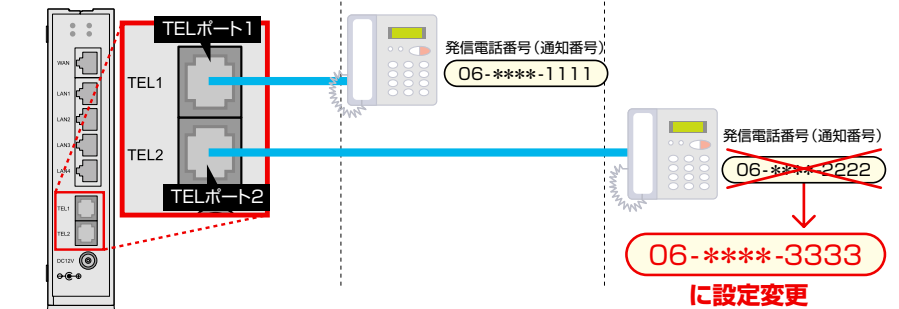
06-****-1111 TELポート1の発信電話番号（通知番号）に設定されている

06-****-2222 TELポート2の発信電話番号（通知番号）に設定されている

06-****-3333 どちらのTELポートにも設定されていない状態

発信電話番号（通知番号）に設定されていない状態では、ボイスワープの設定操作ができません。
 「06-****-3333」を発信電話番号（通知番号）に設定変更してください。

STEP.1 「06-****-2222」が設定されているTELポート2の発信電話番号（通知番号）を、一時的に「06-****-3333」に変更してください。



設定の変更方法は、P.161～の「設定方法」をご覧ください。

STEP.2 TELポート2につながっている電話機から発信して、設定操作をしてください。これで、「06-****-3333」の電話番号から操作することになります。

STEP.3 設定終了後は、TELポート2の発信電話番号（通知番号）を「06-****-2222」に戻してください。

設定方法はSTEP.1での設定と同様です。P.161～の「設定方法」をご覧ください。

1.自動転送に関する設定

(1) 転送先電話番号の登録

転送先リスト(転送先電話番号を事前に登録しておくところ)の番号1へ、電話番号を登録します。
本操作は必ず実施してください。

- | | |
|-------------------------|---|
| ① 142 | ① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。 |
| ② ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ③ 2 | ③ 2 をダイヤルしてください。 |
| ④ ガイダンス | ④ 「転送先リスト1番の転送先電話番号登録を行います。」「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑤ 転送先
電話番号+# | ⑤ 転送先の電話番号をダイヤルし、最後に # を押してください。 |
| ⑥ ガイダンス | ⑥ 「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”を、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑦ 1 | ⑦ 1 をダイヤルしてください。 |
| ⑧ 登録完了 | ⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先登録が完了しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。 |

★転送先の電話番号を間違えたと、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。
★転送先リスト1番にのみ転送先電話番号が登録されている場合は、転送先リスト1番が転送先に指定されます。
★104番や117番などの3ケタの番号、フリーアクセス、フリーアクセス・ひかりワイド、ナビアクセス、フリーダイヤル、ナビダイヤル、フリーホン、ダイヤルQ²、伝言ダイヤル、#ダイヤル、国際電話の番号、0070、0077、0088、001、0081等で始まる事業者識別番号等は転送先としてご利用できません。詳細は「転送先に指定できない番号について」(P.57)を参照してください。

(2) 転送先電話番号を複数登録するとき*

※転送先電話番号を複数登録しない場合は、P.43以降をご参照ください。

転送先リスト番号2~4へ、電話番号を登録します。

★転送先リストへの電話番号の登録は、リスト番号1を含め最大4個まで登録できます。

- | | |
|-------------------------|--|
| ① 142 | ① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。 |
| ② ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ③ 4 | ③ 4 をダイヤルしてください。 |
| ④ ガイダンス | ④ 「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑤ 0 | ⑤ 0 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ ガイダンス | ⑥ 「転送先電話番号の登録を行います。」「転送先リスト番号の2から4のいずれかを押ししてください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑦ 2~4 | ⑦ 転送先リスト番号 2~4 をダイヤルしてください。 |
| ⑧ ガイダンス | ⑧ 「転送先電話番号を市外局番から入力し最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑨ 転送先
電話番号+# | ⑨ 転送先の電話番号をダイヤルし、最後に # を押してください。 |
| ⑩ ガイダンス | ⑩ 「登録先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑪ 1 | ⑪ 1 をダイヤルしてください。 |
| ⑫ 登録完了 | ⑫ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先電話番号の登録が完了しました。」「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。 |

(3) 転送先電話番号の指定

転送先リスト番号1~4の中から指定します。

- | | |
|-----------------------|--|
| ① 142 | ① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。 |
| ② ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ③ 4 | ③ 4 をダイヤルしてください。 |
| ④ ガイダンス | ④ 「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑤ 1 | ⑤ 1 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ ガイダンス | ⑥ 「転送先リスト番号の指定を行います。リスト番号の1から4のいずれかを押してください。」というガイダンスが流れます。
*転送先指定が一つの場合は省きます。 |
| ⑦ 1 ~ 4 | ⑦ 転送先として指定したい転送先リスト番号 1 ~ 4 をダイヤルしてください。
*転送先指定が一つの場合は省きます。 |
| ⑧ ガイダンス | ⑧ 「転送先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合には“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑨ 1 | ⑨ 1 をダイヤルしてください。 |
| ⑩ ガイダンス | ⑩ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」
「転送先指定が完了しました。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑪ 設定完了 | ⑪ 「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。
これで設定は完了です。
*転送を開始される場合は、「(4) 転送の開始/停止」(P.44)を参照してください。 |

★ご契約時のサービスの状態は転送先リスト番号が設定されていないため予め番号の登録が必要です。
(転送先リスト番号「1」への登録方法はP.41を参照してください。)

(4) 転送の開始/停止

転送を開始/停止します。

- | | |
|-------------------------|--|
| ① 142 | ① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。 |
| ② ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ③ 1 または 0 | ③ 転送を開始したいときには 1 を、転送を停止したいときには 0 をダイヤルしてください。 |
| ④ ガイダンス | ④ 1 を選択した場合「転送条件を設定し、サービスを開始します。無条件転送は“1”、無応答時転送は“2”、話中時転送は“3”、無応答時転送と話中時転送の併用は“4”を押してください。」というガイダンスが流れます。→⑤へ
0 を選択した場合「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」
「サービスを停止しました。」というガイダンスが流れます。→⑦へ |
| ⑤ 1 ~ 4 | ⑤ 1 ~ 4 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ ガイダンス | ⑥ 「サービスを開始しました。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑦ 設定完了 | ⑦ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。
これで設定は完了です。 |

★ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。
★転送先電話番号を登録しないで転送の開始操作を行った場合には、④で「転送先の電話番号が登録されていません。」というガイダンスが流れます。

(5) 転送先に直接転送するとき(無条件転送)または、いったん転送元を呼び出した後に転送するとき(無応答時転送・話中時転送)

無条件転送・無応答時転送・話中時転送の利用を指定します。

① 142	① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 1	③ 1 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「転送条件を設定し、サービスを開始します。無条件転送は“1”、無応答時転送は“2”、話中時転送は“3”、無応答時転送と話中時転送の併用は“4”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【無条件転送の場合】	
⑤ 1	⑤ 1 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【無応答時転送の場合】	
⑤ 2	⑤ 2 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【話中時転送の場合】	
⑤ 3	⑤ 3 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【無応答時転送と話中時転送の併用の場合】	
⑤ 4	⑤ 4 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

★セレクト機能については、「1.登録した電話番号からかかってきた電話だけを自動的に転送するとき」(P.53)を参照してください。

(6) 無応答時転送の呼び出し秒数を設定するとき

無応答時転送の呼び出し秒数を指定します。

① 142	① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 3	③ 3 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「呼出秒数の設定を行います。」「呼出秒数を5から60秒の範囲で入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 5~60 + #	⑤ 指定したい電話の呼び出し秒数 5~60 + # をダイヤルしてください。 呼び出し秒数は5~60秒の範囲を1秒単位で設定してください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「入力された秒数は××です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 1 をダイヤルしてください。
⑧ 設定完了	⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「呼出秒数設定が完了しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

★ご契約時のサービスの状態は呼び出し秒数が「5秒」に設定されています。

(7) 外出先の電話から転送の開始/停止、転送先の指定を行う機能の利用を指定するとき

リモートコントロールの利用を指定します。リモートコントロールを利用するには、初めに暗証番号(数字4ケタ)の登録が必要となります。暗証番号の登録は、リモートコントロールを指定するときに同時に行います。

① 142	① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 4	③ 4 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 3	⑤ 3 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「リモートコントロール利用の設定を行います。」「リモートコントロールを利用しない場合は“0”、利用する場合は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。

【リモートコントロールをご利用になる場合(合わせて、暗証番号を登録します。)]

⑦ 1	⑦ ⑥のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「暗証番号の登録を行います。暗証番号を4桁で入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 暗証番号+#	⑨ リモートコントロールで利用したい暗証番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑩ ガイダンス	⑩ 「入力された暗証番号は△△△△です。よろしければ“1”、入力直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪ 1	⑪ 1 をダイヤルしてください。
⑫ ガイダンス	⑫ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「暗証番号を登録し、リモートコントロールを利用するに設定しました。」というガイダンスが流れます。
⑬ 設定完了	⑬ 「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

【リモートコントロールをご利用にならない場合】

⑦ 0	⑦ ⑥のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「リモートコントロールをしないに設定しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨ 「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

- ★ご契約時のサービスの状態はリモートコントロールをご利用にならない状態に設定されています。
- ★暗証番号は、*、#、1111等(同一番号4桁)および、ご契約電話番号の下4桁と同一の番号は指定できません。
- ★リモートコントロールのご利用方法については「2. 外出先の電話から転送の開始/停止、転送先の指定を行うとき」(P.54)を参照してください。

(8) 各種設定状況を確認するとき

ご利用状況を確認します。

① 142	① 受話器をあげて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 8	③ 8 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	<p>【転送先リストが登録されている場合】</p> <p>④ 「現在、サービスは開始(停止)中です。転送先リスト番号□番の△△△△△△△△△△です。呼び出し秒数は××秒です。」設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は“0” 転送条件の確認は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。</p> <p>【転送先リストが登録されていない場合】</p> <p>④ 「現在、サービスは停止中です。転送先の登録はありません。呼び出し秒数は××秒です。」設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は“0” 転送条件の確認は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。</p>

【転送先リストの登録内容の確認】

⑤ 0	⑤ ④のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「転送先電話番号の確認を行います。」「登録されている電話番号は、次のとおりです。転送先リスト1番は△△△△△△△△△△、転送先リスト2番は△△△△△△△△△△、転送先リスト3番…」というガイダンスが流れます。 *電話番号が登録されていない場合は、「転送先リスト1番は未登録です。転送先リスト2番は…」というガイダンスが流れます。
⑦ 確認完了	⑦ 「サービスメニューに戻る場合は、“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。

【転送条件の確認】

⑤ 1	⑤ ④のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「転送条件の確認を行います。」「登録されている転送条件は次のとおりです。無条件転送モードは開始中(停止中)です。無応答時転送モードは停止中(開始中)です。話中時転送モードは停止中(開始中)です。」というガイダンスが流れます。
⑦ 確認完了	⑦ 「サービスメニューに戻る場合は、“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。

2.セレクト機能に関する設定

(1) 登録リストに電話番号を登録するとき

登録リストとは、転送させたい電話番号もしくは、着信させたい電話番号を登録しておくところです。
(登録できる数は最大30番号です。)

① 147	① 受話器をあげて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録電話番号の確認は“8”、登録電話番号の削除は“9”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 2	③ 2 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 登録する電話番号+#	⑤ 登録する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”を、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「電話番号の登録が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 登録完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は、“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。

- ★転送先の電話番号を間違えやすと、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。
- ★104番や117番などの3ケタの番号、フリーアクセス、フリーアクセス・ひかりワイド、ナビアクセス、フリーダイヤル、ナビダイヤル、フリーホン、ダイヤルQ²、伝言ダイヤル、#ダイヤル、国際電話の番号、0070、0077、0088、001、0081等で始まる事業者識別番号等は転送先としてご利用できません。詳細は「転送先に指定できない番号について」(P.57)を参照してください。
- ★登録リストに登録されている電話番号が満杯の場合、⑤で登録する電話番号をダイヤルした後、「登録件数が30件を超えました。登録されているいずれかの電話番号を削除してから登録してください。」というガイダンスが流れます。登録リストの削除方法はP.50を参照してください。

(2) 登録リストから電話番号を削除するとき

登録リストに登録している電話番号を削除します。

① 147	① 受話器をあげて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録電話番号の確認は“8”、登録電話番号の削除は“9”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 9	③ 9 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「削除する電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 削除する電話番号+#	⑤ 削除する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「電話番号の削除が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 削除完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は、“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで削除は完了です。

- ★登録リストに登録されている電話番号がない場合、⑤で削除する電話番号をダイヤルした後「電話番号の削除に失敗しました。」というガイダンスが流れます。

1. 登録した電話番号からかかってきた電話だけを自動的に転送するとき

■ 次のとおり設定することで、登録した電話番号からかかってきた電話だけを自動的に転送します。

- ① 転送先を登録します。
(P.41 1.(1)「転送先電話番号の登録」を参照)
- ② 登録リストに電話番号を登録します。
(P.49 2.(1)「登録リストに電話番号を登録するとき」を参照)
- ③ セレクト機能のご利用条件を指定します。
(P.51 2.(3)「ご利用条件の設定」を参照)
- ④ 転送を開始します。
(P.44 1.(4)「転送の開始/停止」を参照)

★ かかってきたすべての電話を転送する場合、②③の操作は不要です。

■ 自動的に転送する方法は次の3通りがあります。









- 無条件転送の場合
かかってきた電話を、契約者(転送元)の電話を呼び出さずに転送先に直接転送します。(P.37参照)
- 無応答時転送の場合
いったん契約者(転送元)の電話を呼び出した後に転送します。
電話のベルが鳴っている間に受話器をとると、電話をかけてきた方とお話ができます。(P.38参照)
転送元の電話のベルを鳴らす秒数は、5~60秒まで指定できます。
- 話中時転送の場合
契約者(転送元)の電話が通話中でふさがっているときだけ、転送します。(P.37参照)

- ★ 「登録した電話番号からかかってきた電話はそのまま着信し、それ以外の電話はすべて転送する」場合は、③のセレクト機能の「ご利用条件の設定」で「登録していない番号の転送」をお選びください。
- ★ 指定転送の開始/停止の設定は、転送の開始/停止の設定変更にかかわらず状態を保持します。
- ★ 「142+0」で転送を停止してもセレクト機能を開始していた場合は、開始の状態のまま保持されます。「転送の開始」を行えば、セレクト機能を続けてご利用いただけます。
- ★ その他の機能の設定方法については、「1.(1)~(8)/2.(1)~(4)」を参照してください。

2. 外出先の電話から転送の開始/停止、転送先の指定を行うとき

リモートコントロールを行います。

★ リモートコントロールを行うには、事前に「P.47 1.(7)外出先の電話から転送の開始/停止、転送先の指定を行う機能の利用を指定するとき」に従って設定してください。

① 「リモコン用 アクセス番号」	① 受話器をあげて「リモコン用アクセス番号」をダイヤルします。(P.55参照)
② ガイダンス	② 「お客様の確認を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 	③ ボイスワープをご契約されている電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に  を押してください。
④ ガイダンス	④ 「お客様の暗証番号を入力し、最後に“#”を押してください。」とガイダンスが流れます。
⑤ 	⑤ 暗証番号をダイヤルし、最後に  を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の指定は“2”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【転送を停止する場合】	
⑦ 	⑦ ⑥のガイダンスに従って  をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」「サービスを停止しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は、“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【転送を開始する場合】	
⑦ 	⑦ ⑥のガイダンスに従って  をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「サービスを開始しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は、“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

【転送先を指定する場合】

※転送を開始するには、転送開始の設定(P.54参照)が必要です。
また、転送開始の状態転送先を変更した場合、転送開始の状態は継続されます。

⑦ 2	⑦ ⑥のガイダンスに従って 2 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「転送先の指定を行います。」「指定したい転送先リスト番号の1から4のいずれかを押ししてください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 転送先リスト番号	⑨ 転送先のリスト番号 1 ~ 4 をダイヤルしてください。
⑩ ガイダンス	⑩ 「転送先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。なお、同時にサービスを開始します。よろしければ“1”、入力直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪ 1	⑪ ⑩のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑫ ガイダンス	⑫ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先指定が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑬ 設定完了	⑬ 「ご利用ありがとうございました。」というガイダンスが流れます。これで設定完了です。

★転送先リストを指定すると同時に転送を開始します。

- ★⑤で暗証番号を間違った場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」というガイダンスが流れます。
- ★暗証番号を累計4回間違えると、ご利用できなくなります。そのときには、ボイスワープを契約している回線から暗証番号の登録を再度行ってください。
- ★リモートコントロール機能は、プッシュ回線、ダイヤル回線(PB信号送出機能付き端末が必要)、INSネット、携帯電話、PHS等からのご利用が可能です。
- ★リモートコントロールのご利用には通話料がかかります。
- ★リモートコントロールによるセレクト機能の開始・停止はできません。

リモコン用アクセス番号

06-6480-6142 (有料)

(注) 番号については変更になる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。

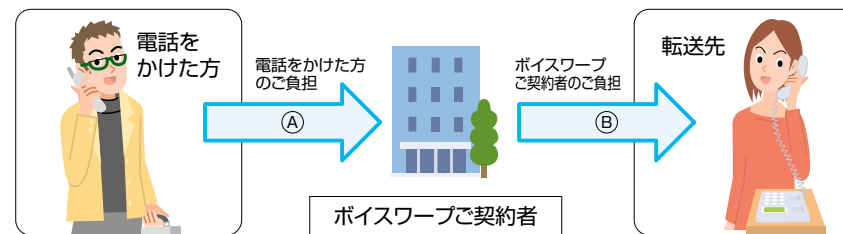
ご利用上の注意事項

電話機について

- ダイヤル式の電話機からは設定できません。プッシュ(トーン)に切り替え可能な電話機については、プッシュ(トーン)に切り替えてご利用ください。

通話料金について

- ボイスワープご契約者までの通話料金(下図①)は、電話をかけた方のご負担となります。ボイスワープご契約者から転送先まで(下図②)は、ボイスワープご契約者のご負担となります。



電話番号通知について

- 発信者が電話番号を通知する場合、転送先へ通知される電話番号は発信者の電話番号となります。発信電話番号が非通知の場合、転送元・転送先への通知は行われません。

通話について

- 通常の電話の場合に比べ、転送する場合には電話をかけた方から転送先につながるまでに時間がかかります。
- かけた電話が転送されている旨を発信者および転送先に通知するアナウンスはありません。
- 転送先への転送理由の通知は行いません。
- 転送された通話を、転送先においてさらに別の転送先に転送する場合の、通話品質については保証いたしかねます。

同時転送可能数について

- 同時に転送できる通話の数は、1契約につき1つまでとなります。また、「複数チャンネル」ご契約時は2つまで同時転送可能です。*1 *2
2つ目(「複数チャンネル」契約の場合は、3つ目)の転送対象通話については転送されません。*3

*1 転送元が応答したか否かに関わらず、1契約につき1つまたは2つまでとなります。

*2 転送中であっても、発信および転送対象通話以外の着信は可能です。

*3 「無応答時転送」の場合は転送元を呼び出し続けます。それ以外の転送方法の場合は、発信者に話中音を通知します。

最大転送回数について

- 転送された通話を転送先において、さらに別の転送先へ転送する場合、最大転送回数は5回までに制限されます。6回目の転送を行おうとすると、発信者に話中音を通知します。

★ひかり電話ビジネスタイプに転送する場合はカウントされません。

その他

- キャッチホン、ナンバー・リクエスト、迷惑電話おこわりサービスをご利用中はボイスワープが動作しない場合があります。
★他の付加サービスと合わせてご利用いただく場合の留意事項についてはP.57~P.58をご参照ください。
- 転送中も、ボイスワープご契約者の電話から電話をかけることができます。
- 「ひかり電話」の基本契約が一時中断の場合、転送はいたしません。
- 転送先からの申し出があり、必要な場合には、お客さま(ご契約者)に代わって転送を停止することがあります。

【転送先に指定できない番号について】

●当社以外の電話会社の回線を経由した通話については、登録番号転送（着信）機能が作動しない場合があります。

●転送先規制番号

以下の転送先規制番号は「転送先リスト」に登録できません。

区分	転送先規制番号	サービス
OOXY系	OOXY(全事業者の番号)	事業者接続
OAO系	010	国際接続
	020	ポケベル
	060	eコール
OABO系	0120	着信課金サービス
	0800	
	0570	特定番号着信サービス
	0170	伝言ダイヤル
	0180	テレゴング/テレドーム
	0190	エンジェルライン
	0990	ダイヤルQ ²
1XY系	1XY	全て
#ABCD	#ABCD	全て

★A,B,C,D,X,Yには任意の数字が入ります。

★転送先にご契約者の自番号を登録し、転送すると、話中音が通知され転送されません。

他の付加サービスと合わせてご利用いただく場合の留意事項

■複数チャネル

・同時転送可能数が2となります。各転送機能における動作条件は以下のとおりです。

無条件転送	最大2件まで転送されます。
無応答時転送	転送タイム満了後の着信について最大2件まで転送されます。着信時に2チャネルとも通話中であった場合は、話中状態となり、転送されません。
話中時転送	以下のいずれかの状態において最大2件まで転送されます。 ①着信時に2チャネルとも通話中であった場合 ②1チャネルが通話中にボイスワープを契約している電話番号に着信があり、着信可能な端末がない場合
セレクト機能(指定転送)	設定された転送方法(無条件転送、無応答時転送、話中時転送)の動作条件と同じです。

■追加番号

・ボイスワープの契約は電話番号ごとのため、ボイスワープをご利用したい電話番号ごとにご契約が必要となります。また、転送動作も電話番号ごととなります。

■テレビ電話

・テレビ電話の転送可能な条件は以下のとおりです。

- ①転送先が、テレビ電話接続可能であること。
(転送先が契約条件や端末条件によりテレビ電話接続不可の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ②発信者が、「ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)」もしくは「ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム)」(テレビ電話契約有り)で映像発信した場合であること。
(発信者がFOMA[®]の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。
(無応答時転送の場合は、映像転送の可否は、転送元端末に依存します。発信者と転送元端末の接続において端末能力の不一致が生じ、発側端末が標準音質の音声にて自動再接続を行った場合には、音声で転送されます。)

接続パターン	発信者	転送元	転送先	転送元から転送先への転送動作
1	FOMA [®] *1	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)	FOMA [®]	音声にて接続(音声転送)
2			ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム) ^{**4}	
3			ひかり電話(フレッツ 光ネクスト) ^{**5}	
4			加入電話	
5	ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム) ^{**4}	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)	FOMA [®]	音声転送
6			ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム) ^{**4}	
7			ひかり電話(フレッツ 光ネクスト) ^{**5}	
8			加入電話	
9	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト) ^{**5}	ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)	FOMA [®]	音声にて接続(音声転送)
10			ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム) ^{**4}	映像転送 ^{**2*3}
11			ひかり電話(フレッツ 光ネクスト) ^{**5}	音声転送
12			加入電話	映像転送 ^{**2*3}

*1 FOMA[®]端末が音声による再接続を許容する設定となっている必要があります。

*2 無応答転送の場合、映像転送可否は、転送元端末に依存。(発信者と転送元端末にて自動再接続による音声再接続を行った場合、音声で転送されます。)

*3 発信者がひかり電話の映像転送の品質は、転送条件が無応答転送以外は、発信者と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。(これにより、標準レピクラス(SD品質相当)でのテレビ電話発信の映像転送は、転送先が標準レピクラス(SD品質相当)に対応であれば、標準レピクラス(SD品質相当)で転送されます。)また、無応答転送の場合は、映像転送の品質は、転送元と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。

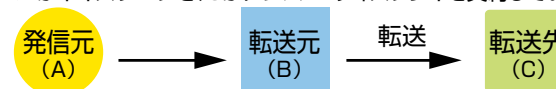
*4 ひかり電話オプスタブを含みます。

*5 ひかり電話オプスタブを含みます。

■ナンバー・ディスプレイ

・ボイスワープの転送先への電話番号通知については、以下のようになります。また、発信元(A)が「184」をダイヤルすると電話番号は通知されません。

<Bがボイスワープを、Cがナンバー・ディスプレイを契約している場合>



ボイスワープご契約者
転送先(C)には、発信元(A)の電話番号が通知されます。

■ナンバー・リクエスト

・ボイスワープの利用中に電話番号を「通知しない」でかかってきた場合、電話は転送されず、かけた人にはナンバー・リクエストのメッセージで応答します。

■迷惑電話おことわりサービス

・ボイスワープと合わせてご利用の場合には、迷惑電話おことわりサービスが優先して作動するため、迷惑電話として登録されている電話番号からは転送されません。

■キャッチホン

・各転送機能設定時のキャッチホンの動作は以下のとおりです。

無条件転送設定時	キャッチホンは動作しません。ボイスワープ契約回線の動作は以下のとおりです。	
	1コール目 転送先へ転送中	2コール目 発信者に話中音を返します。
無応答時転送設定時	設定された呼び出し秒数以内にフッキング操作を行えば割込可能です。ボイスワープ契約回線の動作は以下のとおりです。	
	1コール目 通話中	2コール目 割込音が入ります。
話中時転送設定時	キャッチホンは動作しません。ボイスワープ契約回線の動作は以下のとおりです。	
	1コール目 通話中	2コール目 転送先へ転送します。

ご利用にあたっての設定中(例えば、転送先電話番号の登録中など)には、キャッチホンは動作せず、割込音は鳴りません。

■FAXお知らせメール

・ボイスワープと重畳契約はできません。

★ただし、各サービスをご契約いただく電話番号が異なる場合は、ご契約可能です。

■高音質電話

・高音質電話の転送可能な条件は以下のとおりです。

- ①転送先が、高音質電話接続可能であること。
(転送先が契約条件や端末条件により高音質電話接続不可の場合は、転送はできません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ②発信者が、「ひかり電話サービス」で高音質電話発信した場合であること。

設定方法早見表

機能		操作方法	初期設定	ページ	
●転送の停止		1 4 2 + 0	停止	P.44	
●転送の開始		1 4 2 + 1 + 1 ~ 4			
●転送先リスト番号1への登録		1 4 2 + 2 + 転送先電話番号 + # + 1	-	P.41	
●転送先リスト番号2~4への登録		1 4 2 + 4 + 0 + 2 ~ 4 + 転送先電話番号 + # + 1	-	P.42	
●転送先リスト番号の指定		1 4 2 + 4 + 1 + 1 ~ 4 + 1	-	P.43	
●無応答時転送の呼び出し秒数の指定		1 4 2 + 3 + 5 ~ 6 0 + # + 1	5秒	P.46	
ご利用状況の確認		1 4 2 + 8	-	P.48	
		●転送先リストに登録されている転送先電話番号	1 4 2 + 8 + 0		-
		●転送条件	1 4 2 + 8 + 1		-
セレクト機能の設定	●登録リストへの電話番号の登録		1 4 7 + 2 + 登録電話番号 + # + 1	-	P.49
	●登録リストからの電話番号の削除		1 4 7 + 9 + 削除電話番号 + # + 1	-	P.50
	●セレクト機能の指定	●セレクト機能の停止	1 4 7 + 3 + 0	停止	P.51
		●登録番号転送	1 4 7 + 3 + 1		
		●登録していない番号を転送	1 4 7 + 3 + 2		
●セレクト機能の登録リストに登録されている転送先電話番号		1 4 7 + 8	-		
●暗証番号の登録/変更		1 4 2 + 4 + 3 + 1 + 暗証番号 + # + 1 (リモートコントロールの指定時に設定)	なし	P.47	

★設定操作は、ボイスワープ契約電話番号から行う必要があります。

利用方法早見表

機能		操作方法	初期設定	ページ	
リモートコントロール	●リモートコントロールの利用 (暗証番号の登録)	●なし	1 4 2 + 4 + 3 + 0	なし	P.47
		●あり	1 4 2 + 4 + 3 + 1 + 暗証番号 + # + 1		
	●転送の停止	リモコン用アクセス番号 + 転送設定電話番号 + # + 暗証番号 + # + 0	-	P.54~P.55	
	●転送の開始	リモコン用アクセス番号 + 転送設定電話番号 + # + 暗証番号 + # + 1			
	●転送先リスト番号の指定	リモコン用アクセス番号 + 転送設定電話番号 + # + 暗証番号 + # + 2 + 1 ~ 4 + 1			

加入電話・INSネットの「ボイスワープ」との主な違い

加入電話・INSネットの付加サービス「ボイスワープ」とは以下のとおり、一部サービス内容が異なります。

	内容	加入電話	INSネット	ひかり電話
機能	1 応答後転送機能	あり	なし	なし
	2 話中時転送機能	なし	あり	あり
	3 セレクト機能 (登録番号転送/着信機能)	なし (ただし、ボイスワープ) セレクトで提供)	なし (ただし、INSボイスワープ) セレクトで提供)	あり
	4 転送条件の確認	なし	あり (「1428」+「0~3」)	あり (「142」+「8」+「1」)
	5 転送トーン、 転送元案内トーン	あり	あり	なし
	6 転送先リスト数	5	5	4
	7 無応答時転送の 転送タイミング設定	呼び出し回数 (1~9回)	秒数 (5~60秒) 5秒単位	秒数(5~60秒) 1秒単位
操作 手順	8 無条件転送、 無応答時転送の 設定手順	「142」⇒「3」ダイヤル後 無条件転送⇒「0」 無応答時転送⇒「1~9」	「1421」ダイヤル後 無条件転送⇒「1」 無応答時転送⇒「2」か「4」	「142」⇒「1」ダイヤル後 無条件転送⇒「1」 無応答時転送⇒「2」
	9 リモート コントロール手順 (外出先からの操作方法)	【一般の電話回線・公衆電話】 ⇒「142」をダイヤル 【携帯電話・PHS】 ⇒「リモコン用アクセス番号」 をダイヤル	【一般電話回線・公衆電話】 ⇒「1427」をダイヤル 【携帯電話・PHS】 ⇒「リモコン用アクセス番号」 をダイヤル	すべて 「リモコン用アクセス番号」 をダイヤル

★詳しくは販売担当者におたずねください。

★INSネットの付加サービス「INSボイスワープ」を「ダイヤルイン」・「i-ナンバー」ご契約時にご利用になる場合と、ひかり電話の「ボイスワープ」を追加番号ご契約時にご利用になる場合の操作方法は異なります。

■ボイスワープの設定操作は、発信電話番号を元に認証します。

追加番号をご契約の場合は、ひかり電話対応機器のポートにボイスワープ契約電話番号を発信電話番号として設定してください。

■ボイスワープと追加番号を同時契約している場合

追加番号をご利用いただいている場合には、どの電話番号に対する操作かをネットワーク側で判断するため、ひかり電話対応機器に発信者番号の設定が正しく行われている必要があります。操作しようとするボイスワープ契約番号と発信者番号が異なる場合、ボイスワープの設定が行えません。追加番号を契約していない場合は、この設定は不要です。

(例) ボイスワープ2回線をご契約の場合 【ご契約電話番号：06-1111-1111/06-1111-2222】		ボイスワープ 06-1111-1111 の設定操作	ボイスワープ 06-1111-2222 の設定操作
ポート1	発信電話番号 06-1111-1111	○	×*
ポート2 ひかり電話 対応機器	発信電話番号 06-1111-2222	×*	○

※ボイスワープ契約番号と発信者番号が異なる電話機から発信した場合、「お客さまのおかけになった電話からは、このサービスはご利用できません。」というガイダンスが流れます。